

## ピアノリサイタルのご案内

厳しい暑さも少し和らいでまいりましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。コロナ禍は未だ明るい兆しが見えることなく、すっきりとしない日々が続いております。

その中で、今年も是非皆様と一緒に、音楽による心豊かな時間を過ごすことが出来ればと思い、ピアノリサイタルを企画致しました。10月10日（月・祝）14時より宝塚ベガ・ホールにて開演致しますので、ご案内させていただきます。

今回演奏します曲は、いずれも今の私の心に強く響いてくる作品です。この何ともいえず窮屈な時代の中で、皆様に心からの癒しや安らぎを感じていただき、人が本来持っている様々な力を取り戻していただけるような曲をと思い、プログラムを構成しました。前半では、シューベルトの慈しみに溢れた「即興曲」や、リストの光と闇、神々しさ、スケールの大きさの表れた「バラード 第2番」などを、後半では、ショパンの若き感性の光るノクターンと、晩年のワルツ3曲、そして、ドビュッシーの円熟期の色彩豊かな「映像 第1集」と、愛と生命力に満ちた「喜びの島」をお楽しみいただければと思っております。

当日は、感染症対策を徹底した上で行いますので、ご都合がよろしければ是非ご来聴くださいませ。ご来場が難しい場合には、11月6日（日）～12日（土）に東京公演をオンライン配信致しますので、イープラスよりご視聴いただけましたら幸いです。（イープラスのトップページで「大澤美穂」を検索の上、お手続きを進めてください。）

また、今年11月3日（木・祝）に豊中文化芸術センター大ホールにてモーツァルトのピアノ協奏曲第20番 KV466を演奏致します。この曲の2楽章は、モーツァルトの映画「アマデウス」のエンドロールで流れており、私の憧れの協奏曲でもあります。ピアノ協奏曲を演奏する機会はなかなかございませんので、是非こちらも聴きにいらしていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

今年の秋はソロと協奏曲により、皆様にピアノ曲の魅力をじっくり楽しんでいただくことが出来れば幸いです。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

8月

大澤美穂